

にぎわい棟の活用に関するサウンディング型市場調査

＜実施日：令和3年6月21日（月） 会場：第2分庁舎3階会議室＞

参加団体 9団体

項目	サウンディング結果
営業日（曜日）について	土日も営業したい。また、お客様の入り方の様子を見て、来客数が少なければ平日のみの運用に切り替えることも認めてほしいという事業者が多かった。
使用期間について	什器等の設備投資が必要なので、最低でも5年の使用許可を希望するという意見が多かった。
	安定して使用するため10年以上の期間の使用許可を希望するという意見が多かった。
営業時間について	9時または10時から開店し、17時まで使用したいという意見が多かった。
	19時、または20時まで営業したいという意見があった。
使用料の考え方	行政財産使用料＋光熱水費の実費分程度ならば営業していくことが可能という意見が多かった。
使用希望場所について	多目的室（展示・物販）70㎡の部分と、給湯室を使用したいという意見が多かった。
	イベントを開催する場合に、不定期で多目的室や芝生広場を使用したいという意見が多かった。
	多目的室（食事・談話・研修等）86㎡の部分と、給湯室を使用したい。多目的室（展示・物販）70㎡は使用しないという意見があった。
	施設が大きいため、多目的室（展示・物販）70㎡の三分の一程度の場所を使用したいという意見があった。